

回 答 書

令和8年7月8日

発注機関名	県立長野図書館	公 告 日	令和8年6月26日
発 注 件 名	県立長野図書館屋上防水改修ほか工事		
履行箇所名	県立長野図書館		
質 問	<p>屋上塩ビシート</p> <p>1.既存シンダーコンの目地撤去・処理が含まれていないため、防水の保証が出せないのですがよろしいでしょうか。(施工後目地が動きにより隆起し防水層を破る可能性があるため)</p> <p>2.既存がシンダーコンなので、コンクリートとアスファルトの層間に滞留水があると想定されます。その場合、脱気筒を設置した方が良いと思うのですがどのようにいたしますか。</p> <p>3.図面ではパラペット斜部は接着工法と記載がありますが、内訳には機械固定となっております。どちらでしょうか。</p> <p>また、接着工法の場合は下地調整が必要になると思うのですが、どのようにお考えでしょうか。</p> <p>4.ジョイント部完全熱溶着になっていますが、熱溶着と溶剤溶着は性能的には同等になります。また、溶剤溶着を用いる事で、施工スピードも上がるため、熱溶着と溶剤溶着の複合でもよろしいでしょうか。</p> <p>5.内訳には樋部の防水がありますが、図面には記載はあるのでしょうか。</p> <p>なければ詳細図の追加をお願いいたします。(FB固定の箇所がわからないため)</p> <p>6.ストレーナーですが一般の塩ビメーカー製はアルミダイキャストになります。そのため、アルミダイキャストに変更してもよろしいでしょうか。</p> <p>屋上ウレタン防水</p> <p>7.既存がシンダーコンの場合、一般的には目地撤去・処理を行い、X-1を施工いたします。(X-2の場合は目地部分で破断が起きるため) X-1に変更してもよろしいでしょうか。</p> <p>外壁改修</p> <p>8.タイル浮きの処理がエバーガードSG-1工法になっておりますが部分補修だと</p>		

	<p>施工していない箇所から水が侵入し白化する可能性が極めて高いのと剥落の保証は出せないのですがそれでもよろしいのでしょうか。</p> <p>9.タイル部ひび割れはタイルに直接注入するのではなく、タイルを撤去してコンクリートに注入やUカットを行うのが一般的です。変更してもよろしいでしょうか。また、変更する場合のタイルの数量は何枚でしょうか。</p> <p>10.モルタルの厚みは何mmですか。（アンカーピンニングに使用する全ネジピンの長さを選定するため）</p> <p>11.モルタル部浮きの処理がエポキシ樹脂アンカーピンニング工法なのですが、部分補修か全面補修のどちらでしょうか。</p>
<p>回 答</p>	<p>1. 施工方法による防水保証の有無については、契約後の協議とします。</p> <p>2. 脱気筒の設置が必要な場合は、契約後の協議とします。</p> <p>3. 内訳書を正として積算してください。</p> <p>4. 内訳書のとおり積算してください。工法の変更が必要な場合は、契約後の協議とします。</p> <p>5. A-10図に部分詳細を追記し、追加資料とします。</p> <p>6. 内訳書のとおり積算してください。材料の変更が必要な場合は、契約後の協議とします。</p> <p>7. 内訳書のとおり積算してください。工法の変更が必要な場合は、契約後の協議とします。</p> <p>8. SG-1工法同等として積算してください。工法の変更が必要な場合及び保証については契約後の協議とします。</p> <p>9. 内訳書のとおり積算してください。工法の変更が必要な場合は、契約後の協議とします。</p> <p>10. 25mmの想定です。契約後、現地調査の上、施工してください。</p> <p>11. 部分補修の想定です。</p>